

## 2020年 取引先表彰 最優秀賞について

日頃、当社事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2021年度の資材調達方針説明会（SR）にて2020年取引先表彰<sup>※</sup>を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況に鑑み、残念ながら中止とさせていただきます。

SRに代わり、今回最優秀賞を受賞された株式会社エイブル様を、福島第一原子力発電所にて5月12日に表彰させていただきましたのでご紹介させていただきます。

※2020年1月～12月に協働カイゼンに取り組んだ案件、もしくはご提案いただいたVE提案の中から、特に素晴らしい案件・ご提案を選出し、そのお取引先さまを表彰させていただくもの

### 2020年 最優秀賞 株式会社エイブル 様 【受賞件名】 1F-1 / 2号機排気筒上部解体工事他1件



（写真左 福島第一原子力発電所長 磯貝、写真右 株式会社エイブル専務執行役員 岡井勇様）

#### ～エイブル様からのコメント～

この度は、最優秀賞を賜り誠に光栄に存じます。

受賞対象の「1F-1, 2号機排気筒上部解体工事他1件」は、排気筒周辺の放射線量の高い環境のなか、高さ120mの排気筒解体作業を遠隔操作にて行う世界に類の無い工法を提案し解体作業を行いました。

解体作業開始時は、モックアップ等で経験し得なかった、通信不具合や切断不具合が発生し難しい場面もありましたが、東京電力様のご指導、ご協力により切断装置改良や切断工法の改良等を行い、無災害により無事解体作業を完了致しました。

また、作業の際は地元企業であることから、地域のみなさまや報道関係の方から温かく見守って頂いたお陰で作業を成し遂げられた事と感謝しております。

今回の受賞に驕ることなく、排気筒解体作業で得られた経験・知見を今後の廃炉作業に活かすとともに、社員一丸となり廃炉作業に携わる事で地域貢献をして参ることを心新たにしているところであり、地元企業として地域貢献や遠隔技術の一翼を担っていれば幸いです。

本受賞は、東京電力の皆様、1Fの廃炉作業を行っている皆様のご協力、関係各位、地元の皆様のご理解があつての事と感謝しております、引き続きご指導の程よろしく願いいたします。

この度は誠にありがとうございました。